

兵庫県保険医協会神戸支部 クリニック問題解決座談会パートII

# 労務管理 Q&A

院長先生の個別お悩み受け付けます！

クリニックの労務管理でお悩みはありませんか？

—職員の方が定着するクリニックへ

医療機関の経営において、スタッフの存在は非常に重要です。スタッフ雇用にあたっては、賃金、労働時間、有休など様々なルールが定められています。スタッフが定着し、安定した医療機関づくりのためにどうしたらよいか、神戸支部では保団連発行『医院経営と雇用管理』の書籍を監修されている桂労務士にお聞きする座談会を企画しました。

- ・職員が安心して働ける職場づくりのため、何をやるべきか
  - ・メンタル疾患で就労できないスタッフへの配慮
  - ・スタッフが社会保険の加入を希望する場合の対応
- などなど日ごろ抱えている労務に関する疑問や悩みをお持ちください！

コーヒー・お菓子付  
お気軽にご参加ください



上記以外の労務管理に関する個別質問も募集します。ご参加をお待ちしております！

■お問合せは：TEL 078-393-1817/FAX078-393-1820

メール：[wuyuxi@doc-net.or.jp](mailto:wuyuxi@doc-net.or.jp) (担当：小西・呉)

日時 5月11日(土) 15時～17時

会場 協会6階会議室

講師 桂好志郎 社会保険労務士 桂労務社会保険総合事務所

対象 院長、事務長、労務担当者など

参加費 2000円(書籍『医院経営と雇用管理』代含む) 定員 20人

お申し込みはそのままFAXまたはメールにて 24時間受付中！

返信 FAX：078-393-1820

5月11日 座談会に( )人参加します。

市区町( ) 医療機関( )

代表者氏名( ) TEL( )

桂先生に聞きたい質問があればご記入ください

## 兵庫県保険医協会

# 神戸支部ニュース

375号

2024年4月25日付

発行 兵庫県保険医協会神戸支部

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F

兵庫県保険医協会 TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

診療報酬改定研究会 神戸3会場に957人

## 低医療費政策を中止しよう



会員・職員ら会場いっぱいの450人が集まった3月23日の医科(入院外)会場



右から林、武村、田中先生3人の講師が変更された生活習慣病管理料(I)(II)の要件やベースアップ評価料の要件などを説明した



4月7日、歯科会場では県農業会館で加藤歯科部会長(右)が情勢報告し、4人の講師が改定内容のポイントを分かりやすく解説した

6月からの診療報酬改定を前に、協会は3月下旬から県下各地で改定研究会を開催している。神戸では、医科(入院外)は3月23日(土)、3月28日(木)に、歯科は4月7日(日)にいずれも県農業会館で開催した。医科は2会場に医師、スタッフら696人、歯科は1会場に歯科医師ら261人、合計957人が参加した。

(2面に続く)

(1面からの続き)

3月23日と3月28日の医科入院外の研究会では、田中孝明支部長が司会、武村義人副支部長が情勢報告、講師を田中先生、武村先生の他、加茂統良・武富雅則・林宏明各幹事、高野修一理事が講師を務めた。4月7日の歯科研究会では、川村雅之副理事長が司会、加藤擁一支部幹事が情勢報告、川村雅之先生、多田和彦・水野良司両理事、川村一喜評議員が講師を務めた。

研究会の冒頭では診療報酬をめぐる情勢について報告。政府は医療費抑制の一方、防衛費増を進めており、感染対策費増、物価高騰など医療機関のコストが増加しているにもかかわらず、改定率は全体でマイナス0.12%であり、基本診療料の大幅引き上げ、診療報酬の不合理是正が必要と訴えた。また、10月からの「後発医薬品のある先発医薬品」に対する保険給付割合の引き下げは国民皆保険制度の根本的原則である「平等」を揺るがすものであること、現行保険証の廃止は患者の医療を受ける権利を損なうことをアピールした。参加者はマイナス改定に抗議し、診療報酬を引き上げを求める決議を拍手で採択した。

国民の健康と命をまもるためには、低医療費政策の中止、窓口負担増の中止、現行保険証の存続が必要であるとして、保険証存続を求める署名への協力を呼ぶかけ、神戸3会場計493筆が集まった。

歯科は5月26日に、第2回の改定研究会を県農業会館で開催予定。

## ラジオ関西「聴く医療」に 神戸支部の先生が多数出演

〈3月末で半年間の今期の放送終了 YouTubeでご覧いただけます〉



▲ YouTube 視聴はこちらから

2月25日、出演した高橋知三郎先生(左)、パーソナリティの寺谷一紀さん(右)に「带状疱疹とそのワクチン」について語った

昨年10月から今年3月にかけて毎週日曜日に放送した協会提供のラジオ関西番組「兵庫県保険医協会の聴く医療」。半年間で神戸支部から11人の先生が計12回出演し、「パレスチナ問題」、「带状疱疹とそのワクチンについて」、「パーキンソン」など市民に知っていただきたい医療政策や健康情報を取り上げ、パーソナリティの寺谷一紀さんとの掛け合いで分かりやすく解説した。

番組は放送終了したが、放送内容はYouTubeでご覧いただける。ぜひご視聴いただきたい。

### 兵庫県保険医協会 神戸支部 職員接遇研修会のご案内



# スタッフの接遇の基本と クレーム対応

兵庫県保険医協会神戸支部  
支部長 田中 孝明

医療機関では、患者さんが安心して頼ることのできる職員とのコミュニケーションが求められており、接遇の質の向上が、医療への信頼と医院の印象を一層高めることにつながります。神戸支部では、新人スタッフだけでなく、ベテランの方も含めた職員教育の一環として接遇研修会を毎年開催しています。講師には、毎回好評の水原道子先生をお招きし、すぐに実行できる接遇のポイントをはじめ、スタッフへの迷惑行為やクレームの対応法をわかりやすくお話いただきます。ぜひご参加ください。

なお、年2回の研修実施が求められている医療安全管理研修会の一環のため、受講者には受講証を発行させていただきます。

- 日時 6月1日(土) 14:30~16:30
- 会場 協会5階会議室
- 講師 元大手前短期大学 教授 水原 道子 先生
- 参加費 1人 1000円
- 定員 50名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

※新型コロナウイルス感染防止のため、必ず事前申し込みをお願いします。

感染予防対策を行って開催しますが当日はマスクの着用をお願いいたします。

※お問い合わせは、078-393-1807 神戸支部担当：小西まで

神戸支部職員接遇研修会(6月1日)申込書 (FAX: 078-393-1820 までご返信ください)

- 地区[ ] 区] ●医療機関名[ ]
- TEL[ ] ●FAX[ ]

参加者氏名	職種	経験年数
		年 カ月
		年 カ月
		年 カ月
		年 カ月
		年 カ月

※満席により受付ができない場合は、担当事務局から連絡させていただきます。

※受付完了、及び、会場案内地図は開催日の一週間前にFAXさせていただきます。